

未来を担う学生たちへ、農地環境の放射能汚染に関する教育を実施しています。
「百聞は一見に如かず」 現地での実習に重点を置いた放射線教育です。

牧場での実習：東京大学大学院農学生命科学研究科 附属牧場



放射線のコト、セシウムの植物への移行について学びます。



環境サンプルを採取するグッズ



測定器の使い方を学びます。



広大な牧場で、学生がサンプリング中。。。。



堆肥の山もサンプリング対象です。



ヤギの食べ物なども調べます。

森林での実習：福島県伊達市小国地区



森林土壌の採取



樹幹流の採取



成長錐の採取



平成25年度参加メンバー

平成25年度参加者

教員33名


技術専門職員2名

非常勤職員2名

高校生 28名 (放射性同位元素施設見学など)

学部生 1141名 (うち教養学部1, 2年生55名)

院生 19名

問い合わせ：田野井慶太郎 ( @keitarotanoi)